

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第1回朝霞市防犯推進計画会議	
開催日時	令和8年1月22日（木）	<input type="checkbox"/> 午前・午前10時00分から <input type="checkbox"/> 午前・午前12時20分まで
開催場所	ゆめばれす 304会議室	
出席者の職・氏名	<出席者8名> 金子会長、渡辺副会長、市ノ瀬委員、大橋委員、大畑委員、 渡邊委員、谷澤委員、中村委員 <事務局5名> 千葉危機管理監、小野澤副審議監兼危機管理室長、 浅川室長補佐、千葉係長、山本主事	
欠席者の職・氏名	<欠席者7名> 生方委員、小野委員、酒井委員、親松委員、稲生委員、 菅原委員、井口委員	
議題	(1) 会長・副会長の選出 (2) 第4次朝霞市防犯推進計画について (3) 第5次朝霞市防犯推進計画（案）について	
会議資料	「第4次朝霞市防犯推進計画」、 「第4次朝霞市防犯推進計画実施計画（令和7年度）（案）」、 「第4次朝霞市防犯推進計画実施計画【令和7年度】事業概要一覧」、 「第5次朝霞市防犯推進計画（案）」、 「朝霞市防犯推進計画会議委員名簿」	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法	委員による確認	
傍聴者の数	0名	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

議題（１）【会長・副会長の選出】

- ・会長・・・金子 智恵子委員に決定
- ・副会長・・・渡辺 淳史委員に決定

議題（２）【第４次朝霞市防犯推進計画について】

（山本主事）

資料「第４次朝霞市防犯推進計画実施計画（令和７年度）（案）」について事務局説明
<委員からの意見・質問>

（大畑委員）

市内の小学校１年生に対して防犯ブザーを配布したとのことだが、配布数が減少している要因はなにか。

（小野澤副審議監兼危機管理室長）

朝霞市立の小学校に入学した児童に対して配布しているものであり、１年生の児童数と同一である。

（金子会長）

防犯ブザーはランドセルに付けているのか。悪い人に追いかけられた場合、鳴らせるのか。

（小野澤副審議監兼危機管理室長）

使用方法については、学校で配布時に教えている。

（市ノ瀬委員）

防犯カメラの補助金について、自治会・町内会のみが対象か。

（山本主事）

防犯カメラの補助金については、自治会・町内会が公共空間を撮影する防犯カメラを設置する場合が補助金の対象であり、個人宅につける防犯カメラは補助金の対象ではない。

（大橋委員）

防犯カメラのついた自動販売機があると聞くと聞くと、通学路などの子供の見守りについて市主導でできないか。

（小野澤副審議監兼危機管理室長）

それぞれの所管において充実を図っていく。

（中村委員）

防犯カメラについて、映像の確認は町内会が行うのか。またその方法は。

（小野澤副審議監兼危機管理室長）

現在、防犯カメラについては様々な形態がある。防犯カメラに記録装置がついているものや、無線でデータを送信してモニターに映すことができるものもある。管理は委託することができるものもある。検討している町内会については、危機管理室に相談して欲しい。

（谷澤委員）

振り込め詐欺の防災無線での周知件数が減少しているが、予兆電話の件数が減少しているということなのか。

（山本主事）

朝霞警察署から情報提供いただき放送しているもので、依頼件数によって増減がある。

（渡邊委員）

増減はあるが、令和６年度は予兆電話の件数が減少している。

議題（３）【第５次朝霞市防犯推進計画（案）について】

（山本主事）

資料「第５次朝霞市防犯推進計画（案）」について事務局説明

（金子会長）

警察官を騙る電話が多いが、その件について教えて欲しい。

（渡邊委員）

以前は還付金詐欺が多かったが、確かに最近は警察官騙りの詐欺も多くなっている。自動音声又は犯人から電話があり、「キャッシュカードが悪用されている」など被害者を驚かし、犯人捜査でプライバシーに関わるからと言葉巧みに説得され、周りに人がいないところへ移動させられる。ビデオ通話をし、制服や警察手帳を見せて、被害者を信じ込ませ、お金を騙しとる手口がある。

ネットバンキングから送金される場合は、第三者の目が入らず騙されることもある。これらの対策として、通話録音装置の配布や、国際電話がつながらないようにNTTと協力をして対策を行った。

（渡辺副会長）

第４次防犯推進計画から第５次防犯推進計画については、引き続きの記載になっていると思うが、社協としても防犯教室など行っているので、こちらの事業についても引き続き行っていきたい。

（大畑委員）

今回新規施策として、社会を明るくする運動、再犯防止に関する広報の推進とあるが、保護司関連の施策か。

（山本主事）

保護司の活動に対する施策である。

（谷澤委員）

防犯キャンペーンについて、実施計画に記載されているが第５次防犯推進計画には記載されていない。

（千葉係長）

第４次防犯推進計画及び第５次防犯推進計画ともに記載されてなく、実施計画の中で行っていく。

（金子会長）

これで、本日の議題は全て終了とする。

以 上